

破産者野口真紀が代々木駅前の債権を売却していた

破産者の野口真紀は第5回の債権者会議を終えて次回の債権者集会を7月30日に控えている立場である

リアムホールディングスで保有していた麻布台パークハウス404号室は名義変更をして所有者を変更していた

今度はリアムインクで保有していたPAG河合氏からただも同然の価格で手に入れた代々木駅前の債権を売却していたのだ

その売却した相手というのは代々木駅前の共産党ビルを購入した勝関である

しかも売却した金額は1億を超える金額だという

債権差押の登記簿上の名義はリアムインクのままだが債権自体の売買はすでに完了しているようだ

またも債権者を欺く行為である

債権売却に関してはPAGの許可が必要であると思われるがPAGまでも欺いた債権売却なのだろうか

管財人はこの行為と金銭の流れを徹底的に調べるべきだ